

対策の確実な実行を

前田道路東京支店は13日、東京都品川区の大崎ブライトコアホールで2024年度安全大会を開いた。写真。同社や協力会社などから約160人が参加し、労働災害の撲滅を誓った。冒頭、緑川英二専務執行



役員東京支店長は「事故を起こさない、けがをしない、させない」という強い意志を持ってほしい。作業前ミーティングで一人一人が現場のリスクを意識し体感KYを実施することが重要だ。作業安全指示書や作業手順書、作業計画書に従い安全対策を確実に実行しよう」と呼び掛けた。

西依和浩常務執行役員工事業本部本部長は「事故減少は一人作業の禁止や作業手順書の周知、リスクアセスメント設定などを一人一人が確実に実行することで達成できる」と訴えた。安全部の松浦孝部長は「漫画で事故事例を伝える『絶対安全物語』を多言語に翻訳した。外国人労働者の事故防止に活用してほしい」と述べた。

来賓として河村直子三田労働基準監督署長が出席した。